

基本操作

音楽を聴く

- 接続機器が対応している必要があります。
- 非接続状態のまま再接続されない場合、約3分で自動的に電源がオフになります。
- 本製品には音量調節機能がありません。ペアリングした機器で音量を調節してください。

通話をする

- 接続機器が通話機能に対応している必要があります。
- 非接続状態のまま再接続されない場合、約3分で自動的に電源がオフになります。
- 一部の音声通話用アプリケーションでは、Bluetoothでの通話に対応していない場合があります。
- 一部の音声通話用アプリケーションでは、タッチセンサー操作に反応しない機器もあります。その場合は、接続機器で操作してください。
- 通話時に本製品を最大音量でご利用中、通話相手側にエコーが生じた場合は本製品の音量を少し下げてください。

各モードについて

各モード名称	概要	効果
通常モード	以下の機能がすべてオフの時	—
外音モード	外部の音を聴取できる機能	音楽や動画を視聴しながら、周囲の音や声も聞き取ることができます。
ANC(アクティブノイズキャンセリング)モード	外部のノイズをキャンセルする機能	音楽や動画視聴中、周囲の雑音が多い環境でも、不快なノイズを軽減し音楽や動画をよりクリアなサウンドで楽しめます。
低遅延モード	音と映像の遅延を低減する機能	Bluetooth特有の映像と音の遅延が低減され、モーション/リップシンクが向上します。動画やゲーム視聴に適しています。
デジタル耳せんモード	外部のノイズをキャンセルする機能	音楽などが聴きたいわけではないけど、周りの雑音気がなる時、スマートフォンなどの機器と接続せずにANCモードが機能して耳せんとしてご使用できます。 ※ このモードは機器と接続しなくても電源オンを継続します。

外音モード、ANCモードの切替

電源オン状態で、左または右のタッチセンサーを2秒タッチするたびに、下記のように通常モード/外音モード/ANCモードを切り替えます。

通常モード → 外音モード → ANCモード

- 通常モードの場合：効果音がします。
- 外音モードの場合：「Passthrough on」と音声ガイダンスします。
- ANCモードの場合：「ANC on」と音声ガイダンスします。

低遅延モードの切替

- 低遅延モードオン/オフ：「Low latency on」 / 「Low latency off」と音声ガイダンスします。

デジタル耳せんモード

Bluetooth接続がない時に右または左のタッチセンサーを2秒タッチ2回する。機器と接続していない時に、ヘッドホンを耳せんとしてご使用できるモードです。
※ 本製品は通常、接続機器がないと約3分でヘッドホンの電源をオフしますが、このモードは機器と接続しなくても電源オンを継続してこの機能がご使用できます。

外音モード

- 音楽/動画視聴中の音量により周囲の音が聴こえづらい場合は、音量を小さくしてください。
- 通話時のご使用を控えてください。

外音/ANCモード

- イヤークリップは最適なサイズでご使用ください。サイズが不適切だとANC効果が減少します。
- 外音取込みマイク部を塞ぐと効果が薄れます。ごみなどの詰まりがないように定期的にクリーニングしてください。
- 外音取込みマイク部が髪や手などで覆われると効果が減少する場合があります。
- 周囲の環境や装着状態により効果は変化する場合があります。
- 片耳使用時は、このモードはご使用できません。

パームライト機能

マルチボタン

バッテリーインジケーターを明るく点灯させるライトを用意しました。暗い所でカバンの中や鍵穴などにちょっとした明るさが必要になったら、ほんのり照らしてくれます。すぐく明るいわけではないけど、みなさまのお役に立てればと思います。

- LED点灯：充電ケースのマルチボタンを3回押す。
- LED消灯：LEDが点灯状態で充電ケースのマルチボタンを1回押す。
- ※ この機能をオンにすると、タイマーで自動オフにする機能はありません。ご使用後は機能をオフにしてください。常時点灯させると電池の消耗が早くなります。

動作仕様一覧

	機器・状態	タッチセンサーの操作	LED ランプの状態	音声ガイダンス
電源	電源オン	左と右のタッチセンサーを 2 秒タッチ 充電ケースのふたを開ける	左右：3回点滅	左右：Power on
	電源オフ	充電ケースに入れ、ふたを閉める 3 分以内に接続機器とのペアリングが完了しない	左右：3回点滅	左右：Power off
接続	ヘッドホン同士のペアリングモード ※1	—	左右：点滅	左：Left channel 右：Right channel
	接続機器とのペアリングモード	ヘッドホン同士のペアリング後、自動でペアリングモードになる	左：5秒に1回点滅 右：点滅	右：Pairing
	ペアリング完了(接続状態)	—	左右：5秒に1回点滅	右：Connected
	ペアリングが途切れたとき(非接続状態)	—	左：5秒に1回点滅 右：点滅	右：Disconnected
音楽	再生	左または右のタッチセンサーを 1 回タッチ	—	—
	一時停止	左または右のタッチセンサーを 1 回タッチ	—	—
	曲送り	右のタッチセンサーを 2 回タッチ	—	—
	曲戻し	左のタッチセンサーを 2 回タッチ	—	—
通話	電話に出る	左または右のタッチセンサーを 2 回タッチ	—	—
	電話を切る	左または右のタッチセンサーを 2 回タッチ	—	—
	着信拒否	着信中に左または右のタッチセンサーを 4 秒タッチ	—	—
各モード切替	外音モード	—	—	左右：Passthrough on
	ANCモード	左または右のタッチセンサーを 2 秒タッチ	—	左右：ANC on
	通常モード(外音/ANCモードオフ)	—	—	左右：効果音※4
	低遅延モード	左または右のタッチセンサーを 3 回タッチ	—	左右：Low latency on/ Low latency off
	デジタル耳せんモード ※5	左または右のタッチセンサーを 2 秒タッチを 2 回する	—	—
音声	音声アシスタント呼出 ※2	左または右のタッチセンサーを 4 回タッチ	—	—
充電	バッテリー残量不足	—	左右：1秒に1回点滅	2分に1回： Low battery please charge
	充電中	—	左右：点灯	—
	充電完了	—	左右：消灯	—
その他	ヘッドホンのリセット ※3	左右両方を充電ケースに入れ、ふたを開けたまま、マルチボタンを6秒押す ※LED点滅終了後、ふたを閉めてリセット完了です。	リセット完了後 充電ケース：8回点滅	—
	パームライト機能(点灯)	マルチボタンを 3 回押す	点灯	—
	パームライト機能(消灯)	LEDが点灯状態でマルチボタンを 1 回押す	消灯	—

※1 リセット後、自動的にこの動作に入ります。
※2 接続機器が音声アシスタントの入力操作に対応している必要があります。
※3 リセットは、ヘッドホンと接続機器がペアリングできない、動作が不安定と感じた場合にお試しください。
※4 ヘッドホン操作時に効果音がします。
※5 このモードは接続機器と接続しなくてもヘッドホンの電源はオフになりません。
・接続機器やアプリケーション、OS、通信環境などお客様のご使用環境により異なる場合があります。
・タッチセンサーが反応しにくい場合があります。その場合は接続機器を操作してください。

基本仕様

製品型番(デバイス名)	AMA85772	- 本書の著作権は、エレコム株式会社が保有しています。 - 本書の内容の一部または全部を無断で複製／転載することを禁止させていただきます。 - 本書の内容に関するご意見、ご質問がございましたら、エレコム総合インフォメーションセンターまでご連絡願います。 - 本製品を安全にお使いいただくために、記載している使用方法をよくお読みの上、正しくお使いください。 - 本製品の仕様および外観は、製品の安全性向上、品質改良のため、予告なく変更することがあります。 - 本製品を使用したことによる他の機器の故障や不具合等につきましては、責任を負いかねますので ご了承ください。 - 本製品のうち、戦略物資または役務に該当するものの輸出にあたっては、外為法に基づく輸出または役務取引許可が必要です。 - Bluetooth® ワードマークおよびロゴは、Bluetooth SIG, Inc. が所有する商標であり、エレコム株式会社はこれらのマークをライセンスに基づいて使用しています。その他の商標およびトレードネームは、それぞれの所有者に帰属します。 - その他本書に記載されている会社名・製品名等は、一般に各社の商標ならびに登録商標です。 - イラストはイメージです。実際の商品とは異なる場合がありますので、あらかじめご了承ください。 - Androidは、Google LLCの商標です。 - iPhone、iPadは、Apple Inc.の商標です。 - USB Type-C™ and USB-C™ are trademarks of USB Implementers Forum
電源電圧	DC 5V	
通信方式	Bluetooth 標準規格 Version5.2	
出力	Bluetooth Power Class2	
対応 Bluetooth プロファイル	A2DP(音楽機能)、AVRCP(リモートコントロール機能)、HFP(ハンズフリー通話機能)	
A2DP の対応コーデック	SBC, AAC	
最大登録可能台数	8 台	
充電時間	充電ケース：約 2.5 時間 ※1 ヘッドホン：約 1.5 時間 ※1	
動作環境	温度 / 湿度 5 ～ 35℃ / 20 ～ 80%RH(ただし結露なきこと)	
通常モード連続再生最大時間	約 5.5 時間(充電ケース込み 約 22 時間) ※2	
ANCモード連続再生最大時間	約 4.5 時間(充電ケース込み 約 18 時間) ※2	
外形寸法(幅×奥行×高さ)	充電ケース 約23 × 約59 × 約45mm ヘッドホン部(片耳) 約21 × 約24 × 約30mm	
質量	充電ケース 約 32.2 g ヘッドホン部(片耳) 約 3.3 g	
保証期間	1 年間	

※1 充電時間は、接続するUSBポートの出力によって異なります。
※2 接続機器や、アプリケーション、OS、通信環境などお客様のご使用環境によって異なる場合があります。

困ったときは・・・

電源が入らないとき

本製品のバッテリーが充電されているかどうかを確認してください。充電されていない場合は、バッテリーを充電してください。

ペアリングができないとき

- Bluetooth搭載機器とペアリングできない
- 接続機器側のBluetooth機能が使用可能な状態であることを確認してください。
 - ペアリングが完了しない場合は、再度ペアリングモードにして設定する必要があります。
 - ご使用の機器が本製品のプロフィールに対応しているかを確認してください。
 - リセットを試してください。リセットの操作方法は表面の「動作仕様一覧」をご確認ください。リセットすると接続された機器情報が消去され、自動的にペアリングモードになります。
 - 接続機器から本製品の登録情報を削除(または解除)し、再度ペアリング(初期登録)からお試ください。

聞こえないとき

- 片側しか聞こえない
- 左右のヘッドホンが2つとも電源が入っているか確かめください。
 - ヘッドホン同士のペアリングができていない可能性があります。その場合はリセットをお試しください。

環境や機器の状態によって以下のような状態が発生した場合、しばらくお待ちいただくと接続されることがあります。

- 左右のヘッドホンがペアリング状態だが接続先機器と接続しない。
- 左右どちらかのヘッドホンのみ接続先機器と接続する。

しばらくお待ちいただいても接続されない場合は、本製品の電源および接続先機器のBluetoothを一度切ってから再度お試しください。

安全上のご注意

■本製品を安全に正しくご使用いただき、事故/トラブルを未然に防止するために、以下を必ずよくお読みください。
お読みになった後は、いつでも見られるところに保管してください。

	記号は禁止の行為であることを表しています。
	記号は注意(警告を含む)を促す内容であることを表しています。
	記号は強制を表しています。

警告 ここに記載された事項を無視すると、使用者が死亡または障害を負う危険性、もしくは物的損害を負う危険性がある項目です。

- **車の運転中には使用しないでください**
車の運転中には本製品を使用しないでください。また、歩行中でも、駅のホームや交差点、工事現場などでは本製品の使用を中止し、周囲の状況をよくご確認ください。
- **万一、異常が発生したときは**
本製品から異臭や煙が出たときは、ただちに使用を中止し、電源を切り、充電中の場合は、付属のUSB充電ケーブルをUSB ACアダプタなどのUSB電源から抜いてください。その後は本製品をご使用にならず、エレコム総合インフォメーションセンターにご相談ください。
- **高温のまま放置しないでください**
本製品は精密な電子機器です。高温、多湿の場所、長時間直射日光の当たる場所での使用・保管は避けてください。車の中には絶対に放置しないでください。本製品を高温の車内に長時間放置しておく、内部電池の破裂・発火・故障の原因となり大変危険です。また、周辺の温度変化が激しいと内部結露によって誤動作する場合があります。
- **充電が終わったら、必ず充電ケーブルを取り外してください**
また、必要な充電時間を終えて充電が完了しない場合も、一旦充電ケーブルを取り外してください
所定の充電時間を超えて充電した場合、内部電池が発熱・発火・破裂する危険性があります。また、電池寿命に影響を与える場合があります。
- **着信音量の設定には十分気をつけてください**
スマートフォンと接続して使用しているときに、着信音に驚いて事故の原因となったり、心臓に影響を与える恐れがあります。
- **分解しないでください**
本書の指示に従って行なう作業を除いては、自分で修理や改造・分解をしないでください。感電や火災、やけど、けがの原因になります。
- **接続に使用するコードを傷つけないでください**
火災や断線の原因となります。
- **病院内や航空機の中などでは使用しないでください**
高度な安全を要求される場所では絶対に使用しないでください。特定医療機関や航空機の計器類などの誤動作の原因になります。

注意 ここに記載された事項を無視すると、けがをしたり、物的損害を負う恐れがある項目です。

- **屋外で使用する際は、周りの安全に十分に注意してご使用ください**
屋外で使用する際は、周りの状況がわかるように音量を適度に調節してご使用ください。
- **水気の多い場所での使用・保管はしないでください**
本製品内部に液体が入ると、故障、火災、感電の原因となります。充電用端子に汗や水が付着した場合は、ご使用後すみやかに拭き取ってください。
- **小さなお子様の手の届くところに保管しないでください**
誤飲など思わぬ事故を招く場合があります。
- **本体は精密な電子機器のため衝撃や振動の加わる場所、強い磁力の発生する場所、静電気の発生する場所などでの使用・保管は避けてください**

Bluetoothの通信が途切れやすいとき

本製品に対して、すべてのBluetooth機器の動作を保証するものではありません。また次の環境下の場合は、Bluetooth通信が途切れてしまう場合があります。

- 本製品と接続機器の間に人体がある場合
- 本製品と接続機器の間に金属や壁などの障害物がある場合
- 周辺でBluetooth機器が多く接続されている場合
- 2.4GHz帯を使用する無線LAN(IEEE802.11g/b/n)機器などの近くや電子レンジ使用中の周辺
- USB3.0のケーブルを使用した環境(外付HDDなど)が近い場合

それらの環境下に当てはまる場合は通信が途切れてしまうことがあります。その場合は、それらの環境下になるべく当てはまらない状況で、本製品と接続機器を近づけて、ペアリングや接続ができるかをお確かめください。

※ スマートフォンと左右ヘッドホンの電波接続状態は限りなく良好を維持できるように設計されています。しかし周囲の電波状況の悪い場所では、音が一瞬小さくなったり、途切れたり、左右交互に音が出るなどの症状が発生する場合があります。

このような症状は製品の異常ではありませんので、電波状況の悪くない場所に移動すれば発生しにくくなります。

- **充電用端子に金属製のものを接触させないでください**
感電、やけどの原因になります。また、汚れやホコリ等も定期的に取り除いてください。充電用端子の接点部を強く押し込まないでください。
- **接続機器の取扱説明書の指示に従ってください**
本製品は、スマートフォンなどと無線通信による使用が可能ですが、接続先の機器により設定方法や注意事項が異なります。ご使用の際はこれらの機器の取扱説明書をよく読み、注意事項に従ってください。
- **定期的に充電してください**
本製品を長期間使用しない場合でも、1ヶ月に1度を目安に充電してください。バッテリーが膨張したり、劣化の原因となります。
- **日本国以外では使用しないでください**
本製品は日本国内専用です。国外では独自の安全規格が定められており、それらの規格に適合することは保証いたしかねます。また、海外からのお問い合わせに関しては一切応じかねます。

- その他：こんなことにも注意してください
- 静電気の発生しやすい場所、ホコリの多い場所には置かないでください。
 - 本製品が汚れたときは、水または中性洗剤を少量含ませた柔らかい布で拭いてください(金属部分以外)。ペンジンやシンナーを使用すると変形、変色の原因となります。
 - 高磁力のマグネットを使用しているため磁気の影響を受けやすいもの(電気製品、磁気カードなど)とは近づけないでください。

電波に関する注意

この機器の使用周波数帯では、電子レンジ等の産業・科学・医療用機器のほか、工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の構内無線局(免許を要する無線局)および特定小電力無線局(免許を要しない無線局)が運用されています。

- この機器を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局および特定小電力無線局が運用されていないことを確認してください。
- 万一、この機器から移動体識別用の構内無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合には、すみやかに使用周波数を変更するか、または電波の発射を停止した上、エレコム総合インフォメーションセンターにご連絡いただき、混信回避のための処置等(例えば、パーティションの設置など)についてご相談ください。
- その他、この機器から移動体識別用の特定小電力無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合など、何かお困りのことがございましたら、エレコム総合インフォメーションセンターまでお問い合わせください。

使用周波数帯域：2.4GHz 変調方式：周波数拡散方式 FHSS(Frequency Hopping Spread Spectrum) 想定干渉距離：約10m 周波数変更の可否：全帯域を使用し、かつ「構内無線局」「特定小電力無線局」帯域を回避可能	
■左ヘッドホン	■右ヘッドホン
 210-202259	 210-202256

- 内蔵バッテリーについて
- バッテリーは、正常に使用した場合でも劣化する消耗部品です。バッテリーの消耗は、特性であり故障ではありません。また、バッテリーの交換はできません。
- 本製品を使用せず、長期間保管していた場合、バッテリー性能は低下します。何回か充放電を繰り返すと回復します。
 - 周囲温度が低い環境では、持続時間が短くなります。
- 廃棄について
- 本製品を廃棄するときは、地方自治体の条例に従ってください。条例の内容については、各地方自治体にお問い合わせください。
- 本製品には、リチウムイオン電池(Li-ion)が使われています。

充電ができないとき

充電端子をきれいにしてください
ヘッドホンや、充電ケースの充電端子に汚れなどが付着すると、充電ができなくなる場合があります。汚れが付いたら乾いた綿棒などで、ふき取ってください。

本製品のヘッドホンには付属のイヤークャップ以外でご使用できません。
※ 付属のイヤークャップ以外のものを取り付けた場合、ヘッドホンが充電端子に正しく設置できなくなり、充電できない場合があります。

ユーザーサポートについて

選べる！充実サポート



LINEでチャットサポート

LINEアプリから友だち追加でかんたんにチャットでお問い合わせ！



Webでチャットサポート

ブラウザーからでも会員登録なしにお気軽にご相談いただけます。



チャットサポートはQRからアクセス！



電話でサポート

エレコム製品サポートからカテゴリごと「よくあるご質問」や「サポートコミュニティ」をご紹介。電話によるサポートが必要な場合は、サポートダイヤルをご用意しております。

連絡先はコチラから
8056.jp

エレコム株式会社は、日本以外の国でのご購入、ご使用による問い合わせ、サポート対応は致しかねます。商品交換は保証規定に沿って対応致しますが、日本以外からの商品交換は対応致しかねます。
In "ELECOM CO., LTD. (Japan)", no customer support is available to inquiries about purchases or usage in/from any other countries than Japan.
Replacement will be made under stipulation of the Elecom warranty, but not available from outside of Japan.

- お問い合わせの前に、次の内容をご確認ください。
- 弊社製品の型番
 - ご利用のスマートフォン、タブレット、パソコンなどの型番
 - ご質問内容(症状、やりたいこと、お困りのこと)

個人情報の取り扱いについて

ユーザー登録・修正依頼・製品に関するお問い合わせなどでご提供いただいたお客様の個人情報は、修理品やアフターサポートに関するお問い合わせ、製品およびサービスの品質向上・アンケート調査等、これらの目的のための関連会社または業務提携先に提供する場合、司法機関・行政機関から法的義務を伴う開示要求を受けた場合を除き、お客様の同意なく第三者への開示はいたしません。お客様の個人情報は細心の注意を払って管理いたしますので、ご安心ください。

保証規定

- 保証期間
1年間
- 保証対象
保証対象は本製品の本体・本製品の動作に起因する部分のみとさせていただきます。取扱説明書および消耗品は対象外です。
- 保証内容
1. 弊社が定める保証期間(本製品ご購入日から起算されます。)内に、適切な使用環境で発生した本製品の故障に限り、無償で本製品を修理または交換いたします。
※保証期間を超過している場合、有償となります。
- 無償保証範囲
2. 以下の場合には、保証対象外となります。
(1) 購入証明書および故障した本製品をご提出いただけない場合。
※購入証明書は、購入日、購入店、型番が確認できるもの(レシート・納品書など)を指します。
(2) 購入証明書に偽造・改変などが認められた場合。
(3) 中古品として本製品をご購入された場合。(リサイクルショップでの購入、オークション購入での中古品を含む)
(4) 弊社および弊社が指定する機関以外の第三者ならびにお客様による改造、分解、修理により故障した場合。
(5) 弊社が定める機器以外に接続、または組み込んで使用し、故障または破損した場合。
(6) 通常一般家庭、一般オフィス内で想定される使用環境の範囲を超える温度、湿度、振動などにより故障した場合。
(7) 本製品を購入いただいた後の輸送中に発生した衝撃、落下などにより故障した場合。
(8) 地震、火災、落雷、風水害、その他の天変地異、公害、異常電圧などの外的要因により故障した場合。
(9) 接続されている他の機器に起因して、本製品に故障、損傷が生じた場合。
(10) ソフトウェア(ファームウェア、ドライバ(他))のアップデート作業によって故障、障害が生じた場合。
(1) 本製品の、パッケージ、取扱説明書、ならびに弊社ホームページ内などに記載の使用方法、および注意に反する取り扱いによって生じた故障、損傷の場合。
(12) その他、無償修理または交換が認められない事由が発見された場合。

- 修理
3. 修理のご依頼は、購入証明書をお買い上げ頂いた製品一式(付属品、セット品含む)に添えて、お買い上げの販売店にお持ちいただくか、弊社修理センターに送付してください。
4. 弊社修理センターへご送付いただく場合の送料はお客様のご負担となります。(返送時の送料は弊社が負担いたします。)また、ご送付いただく際、適切な梱包の上、紛失防止のため受渡の確認できる手段(宅配や簡易書留など)をご利用ください。
なお、弊社は運送中の製品の破損、紛失については一切の責任を負いかねます。
5. 同機種での交換ができない場合は、保証対象製品と同等またはそれ以上の性能を有する他の製品と交換させていただく場合があります。
6. 保証期間内にて修理、交換により交換された、旧部品または旧製品などは返却いたしかねます。
7. 記憶メディア・ストレージ製品において、修理センターにて製品交換を実施した際にはデータの保全是行わず、全て初期化いたします。記憶メディア・ストレージ製品を修理に出す前には、お客様ご自身でデータのバックアップを取っていただきますようお願いいたします。
8. 修理期間中における代替機および貸出機のご用意はございません。
- 免責事項
9. 本製品の故障について、弊社に故意または重大な過失がある場合を除き、弊社の債務不履行および不法行為などの損害賠償責任は、本製品購入代金を上限とさせていただきます。
10. 本製品の故障に起因する派生的、付随的、間接的および精神的損害、逸失利益、ならびにデータ損害の補償などにつきましては、弊社は一切責任を負いかねます。
11. データを取扱う際には自己責任において、必ず定期的なバックアップを取って下さい。本製品の故障または使用によって生じた、保存データの消失、破損などについては一切保証いたしません。

- 有効範囲
12. この保証規定は、日本国内においてのみ有効です。
エレコム株式会社は、日本以外の国でのご購入・ご使用による問い合わせ・サポート対応はいたしかねます。
This warranty is valid only in Japan. In "ELECOM CO., LTD. (Japan)", no customer support is available for enquiries about purchases or usage in/from any countries other than Japan.

Bluetooth 完全ワイヤレスヘッドホン

AMA85772 取扱説明書

2023年12月初版

ELECOM

©2023 ELECOM CO., LTD. All Rights Reserved.